

【施設概要】

施設名	旧東清掃事業所
所在地	相模原市南区古淵5丁目33番1号
敷地面積	21,807.80㎡ (多目的グラウンドB含む)

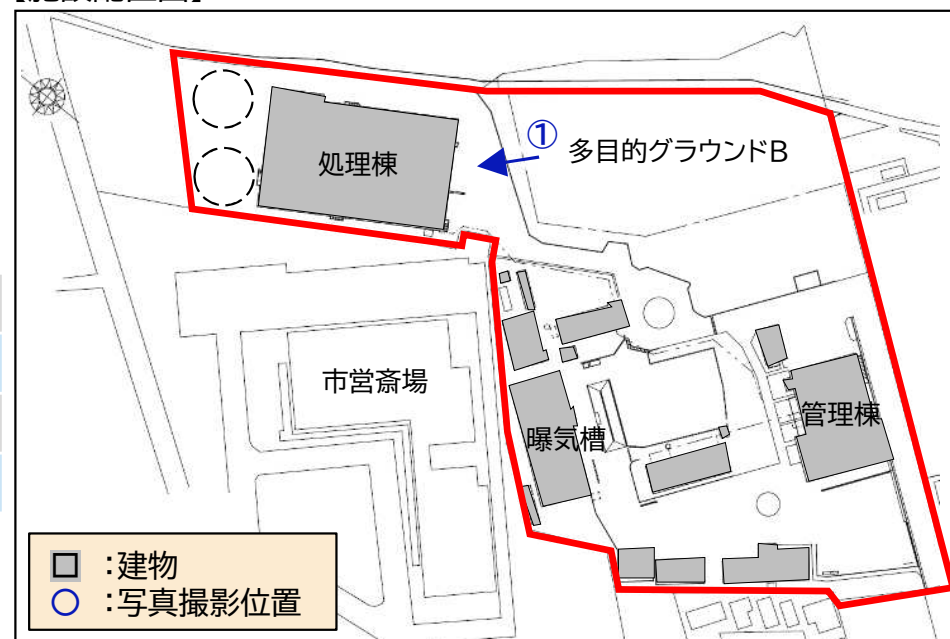
【令和8年3月以降の主な工事内容】

旧焼却施設	調査、関係機関協議
処理棟	隔離養生設置、仮設水処理プラント設置、洗浄作業
曝気槽	埋戻し・整地
その他	場内整備

※解体工事にあたっては、適宜、法令に基づく必要な調査を行っています。
※旧焼却施設の解体スケジュール等については、改めてお知らせします。

【状況写真】

【施設配置図】



① 処理棟

処理棟(污泥焼却炉)の解体に向け、灰や粉じんなどが周辺に飛散しないよう隔離等の準備を進め、5月より、污泥焼却炉の洗浄作業を行っています。
洗浄作業時は、粉じん測定を行うなど、外部へ粉じんが飛散しないよう管理・監視しています。

① 隔離養生

窓や扉、煙突などの開口部を養生シート等により密閉し、外部と隔離しています。

② 隔離区域の負圧化

隔離した区域内の空気を大型の負圧集じん・排気装置を使用して、強制的に排気し、区域内の気圧を下げた状態で作業を行っています。
負圧集じん・排気装置には、高性能フィルターを使用し、粉じんが外部に漏れるのを防いでいます。

③ 洗浄水の処理

洗浄により発生した廃水は、水処理プラントにより再生処理し、洗浄水として再利用しています。



隔離養生(窓・扉)



負圧集じん・排気装置



水処理プラント



(処理棟)

粉じん測定等の環境測定の結果は、市ホームページで順次公表します。

旧東清掃事業所解体工事 進捗状況 (令和8年5月時点)

